

会長所信表明（案）

相馬ロータリークラブ
2023-24年度会長 菊地 満

この度、歴史と伝統そして格式ある相馬ロータリークラブ第60代会長を務めさせていただくこととなりました。7年ぶり2回目の会長職という事で改めて身の引き締まる思いでございます。

さて、2023～2024年度 RI 会長ゴードンマッキナリー氏は、

“ CREATE HOPE in the WORLD ”

「世界に希望を生み出そう」

を RI のテーマとして掲げられました。

「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。」

と RI 会長は話されています。

また、2530 地区の右近ガバナーは地区活動方針として

- ・効率的な地区運営とリスク管理
- ・楽しいロータリー活動と研鑽

といった2つの目標を掲げられました。

我々相馬ロータリークラブとしては、これらの価値観に従い、DEI を推進し、研鑽し、向上し続けることを目的として、会員のモチベーション向上、クラブの活性化、地域を元気にする活動へ向けた行動計画を進めていきます。

そして、創立60周年年度の活動の節目として、これまでクラブを導いてきた先輩方へ感謝しながら新たな時代へ踏み出していく年度にしたいと思っております。

まずは会員全員で楽しく意義のあるロータリー活動ができるよう、歴史と伝統ある相馬ロータリークラブの理念を継承し、継続・発展させて将来に引き継いで参りますので、皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。